

※ 今週のアウトルック(4/6~4/10)

先週はトランプ大統領の発言に揺さぶられる相場となりました。
イラン情勢は早期解決できるのか、この点に大きく相場が動かされる状況はしばらく続きそうです。

先週末の市場は、「イラン情勢は早期に解決できない」という方向で動いています。
ドル高円安、株安は進みそうですが、イラン情勢早期終結を示唆するような情報には、注意した方が良さそうです。

先週のドル円は、週中に一度は158円台前半まで下落したものの週末には160円近くまで戻ってきています。

今週もイラン情勢の早期解決は難しいというコンセンサスで、市場が動くようであれば、160円を超えてくる事を視野に入れた方が良さそうです。相変わらず介入警戒感は強まりそうなので、大きくポジションを傾けることは避けた方が良いでしょうと思います。

ドル円の予想レンジは、157円~162円です。

ユーロドルは、週中に1.16付近まで戻してきたものの、その後下落し1.15前半で週末を迎えています
再び1.14付近まで下落する可能性はありそうです。

ユーロ円は相変わらず185円台を目前にして、膠着状態が続いています。
今週も、この状況が続く可能性はありそうです。

ユーロ円の予想レンジは、183円~186円です。

ポンド円は210円付近のサポートラインになんとか支えられている状況です。
ポンドドルが1.32を割り込んだ場合には、ポンド円も207円付近まで下落する可能性は高まりそうです。

ポンド円の予想レンジは、207円~214円です。

WTIの原油先物が先週末に大きく上昇して114ドル付近まで到達しています。
130ドルを超えてしまうような事があれば、近年では未曾有の領域となり、上昇速度が一気に加速する可能性が出てきます。
株、為替の相場も大きく混乱する可能性が出てくるように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。